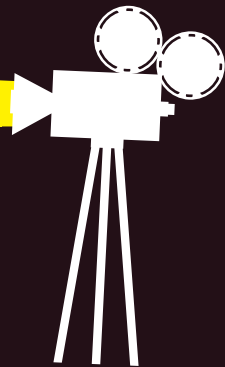


かるまい文化交流センター宇漢米館開館記念



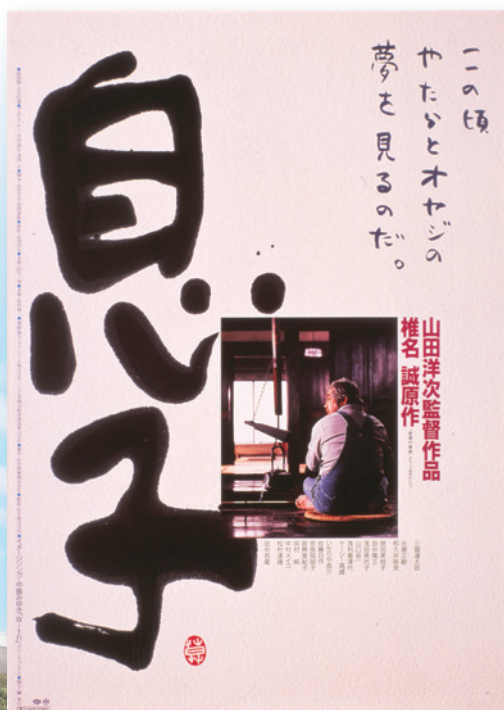
映画上映会

第1回

「息子」

9月8日(日) 1回上映

上映:午後2時00分(開場:午後1時30分)



©1991 松竹株式会社

第2回

「銀河鉄道の父」

10月6日(日) 2回上映

上映:(1回目)午後1時00分(開場:午後0時30分)

(2回目)午後5時00分(開場:午後4時30分)



©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

会場

かるまい文化交流センター
宇漢米館 多目的ホール

〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米第8地割87番地1
TEL 0195-26-8250 <https://www.town.karumai.iwate.jp/article/ukamekan/>



対象

軽米町民、近隣市町村の方

入場料

500円 [全席自由席]

チケット取扱所(プレイガイド):
かるまい文化交流センター

チケット発売開始日時

第1回 上映会「息子」 8月20日(火)～

第2回 上映会「銀河鉄道の父」9月11日(水)～

※お支払いは現金のみとなります。お釣りのないようにご協力をお願いします。

八戸自動車道・軽米ICから車で…約2分
東北新幹線二戸駅から車で…約30分
東北新幹線八戸駅から車で…約26分



[駐車場] 普通車 72台 ※満車の場合は、軽米町役場駐車場をご利用ください。

■問合せ/〒028-6302 軽米町大字軽米8-87-1 軽米町文化協会事務局
■電話/軽米町教育委員会事務局内 0195-46-4744 (平日 午前8時30分～午後5時15分)

主催/軽米町文化協会 共催/軽米町教育委員会

第1回 9月8日(日)上映

映画「息子」

田舎（軽米町）に住む父親と都会でフリーアルバイター生活を送る息子との対立と和解を通して、家族の真の幸福を描くドラマ。東京・新宿の居酒屋でアルバイト生活を送る哲夫のもとへ、ある日、父・昭男から電話がかかってきた。「母親の一周忌だから帰って来い」という昭男の言葉に重たげに受話器を置く哲夫。数日後、浅野家の法事が行われている岩手の田舎にアロハシャツにジーンズ姿で駆け込む哲夫は、親族が集まる中で居心地悪そうに席につく。その夜、久びさににぎわう浅野家では、東京でサラリーマン生活を送る長男・忠司夫婦が、昭男の今後の生活について心配していた。そして翌日、それぞれに自分たちの生活に帰っていく子供たち。そんな中でひとり居残る哲夫だったが、東京でのフラフラした生活を父にたしなめられ、お互いの心の溝を深めるばかりであった。



©1991 松竹株式会社

第2回 10月6日(日)上映 (2回上映)

映画「銀河鉄道の父」



小説家・門井慶喜が宮沢賢治の父である政次郎を主人公に究極の家族愛をつづった直木賞受賞作「銀河鉄道の父」を、「八日目の蝉」「いのちの停車場」の成島出監督のメガホンで映画化。岩手県で質屋を営む宮沢政次郎の長男・賢治は家業を継ぐ立場でありながら、適当な理由をつけてはそれを拒んでいた。学校卒業後は農業大学への進学や人工宝石の製造、宗教への傾倒と我が道を突き進む賢治に対し、政次郎は厳格な父親であろうと努めるもつい甘やかしてしまう。やがて、妹・トシの病気をきっかけに筆を執る賢治だったが……。

©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

出演：役所広司 / 菅田将暉 森七菜 豊田裕大 / 坂井真紀 / 田中泯

監督：成島出 原作：門井慶喜「銀河鉄道の父」(講談社文庫)

脚本：坂口理子 音楽：海田庄吾 製作：木下グループ

制作プロダクション：キノフィルムズ / ツインズジャパン 配給：キノフィルムズ

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）独立行政法人日本芸術文化振興会

